



小児への点眼方法

目薬をさすことを嫌がるお子さんも多いですが、なるべく辛い状態から早く治してあげたいものです。お子さんの点眼に対する恐怖心を取り除いてあげ、点眼のやりやすい方法でさしてあげましょう。保護者が行う事のできるお子さんへの点眼方法を紹介します。

(1)手を石鹼でよく洗ってください



(2)点眼

点眼方法(1)

お子さんを寝かせお腹の上にまたがり、両足(太股)で頭部まで固定して点眼してください。



点眼方法(2)

お子さんを寝かせて脇に足を伸ばし、頭を押さえて点眼してください。



なお、お子さんを怖がらせないようにしましょう。

(3)点眼時に目をつぶってしまうお子さんの場合、目の周りを拭いてから、目頭付近に点眼します。まばたきをさせると目薬が目の中に入っていきます。また、寝ている間に点眼するのも一つの方法です。



(4)涙で目薬が流されますので、お子さんが泣いている最中は点眼を避けてください。また、点眼時にお子さんが動き、容器の先で目を傷つけないように気をつけましょう。



《目薬とコンタクトレンズ》

ハードコンタクトレンズならば、レンズを装着したままで一般にどの目薬をさしてもかまいませんが、ソフトコンタクトレンズや酸素透過性ハードコンタクトレンズを装着しているときは、コンタクトレンズ装着時でも使用可能な“人工涙液タイプ”の目薬以外は用いないようにしましょう。

ソフトコンタクトレンズや酸素透過性ハードコンタクトレンズを装着したまま点眼すると、レンズに目薬の成分や保存剤が徐々に吸着されて目に刺激を与えたり、レンズの性状に影響を与えることがあります。

目やコンタクトレンズに悪影響を及ぼす可能性を否定できない目薬については、あらかじめコンタクトレンズを外してから点眼しましょう。通常目薬は、点眼後5～10分程度、目の中に長くとどまるタイプの目薬については点眼後30分～1時間程度たってからコンタクトレンズを再装着の方がよいでしょう。

目薬やコンタクトレンズの種類によって対応が異なりますので、あらかじめ医師、薬剤師に確認しておきましょう。

参考文献: 参天製薬 HP、調剤と情報 2009/04 号

どこの病院・診療所の処方せんにも対応できます。

(お薬によっては時間がかかることがあります) あすなろ武川薬局

TEL 0551-26-3800

FAX 0551-26-3810